

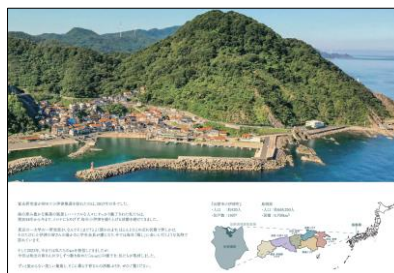
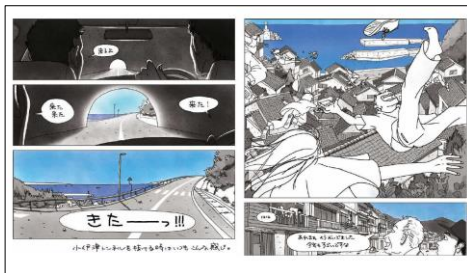
■経緯

建築を学ぶ学生が集まる富永研究室では、2018年から出雲市小伊津町を継続的に訪れ、集落の構成や住居形態を研究されています。その一環として、去年は地元の人々をとりあげた小冊子「ZINE」も制作されました。

この冊子を日比谷しまね館に置いて、小伊津をPRしたいと学生の皆様から申し出をいただいた際、我々はとても丁寧に作られた冊子の内容と、自分たちで撮ったという写真の美しさに驚きました。地元出身の我々でさえ日ごろは見過ごしてしまうような島根の良さを、改めて教わったように感じたのです。

「これは、冊子を置くだけではもったいない」

そこで隣接するタリーズ様にもお声がけしたところ、快く共催いただけることとなり、このたび写真展開催の運びとなりました。



◀ 「ZINE」

■「ZINE」巻頭言より

富永研究室が初めて小伊津集落を訪れたのは2017年の冬でした。

海の恵み豊かな集落の風景とハートフルな人々にすっかり魅了された私たちは、翌2018年から今まで、コロナにもめげず、毎年小伊津を盛り上げる活動を続けてきました。

東京の一大学の一研究室が、なんでそこまで？とよく聞かれます。ほとんどひとめぼれ状態で押しかけ、そのたびに小伊津の皆さんの温かさに学生全員が虜になり、今では毎年「推し」に会いに行くような気持で訪れています。

そして2023年。今までは私たちのactを発信してきましたが、今回は地元の皆さんが少しずつ動き始めた「re-act」の様子を、私たちが取材しました。

ずっと変わらない美しい集落と、そこに暮らす皆さんの活動ぶりを、ぜひご覧ください。

島根創生計画

I 活力ある産業をつくる

2 力強い地域産業づくり

(3) 地域資源を活かした産業の振興 (P.22)

【県 HP】

(島根創生を進めるための新規・拡充施策(令和6年度版))

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/jigyo.data/shinkikakajuR6.pdf>

(島根創生計画)

https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/souseikeikaku_illustrated.pdf

※別途、民間の配信サービスを利用し、情報発信する予定です。

